

答 土居総務課長

①勤続年数により若い職員の方が良い。手当率を100分の45以内とする理由は、年収総額450万円を一つの設定とした。

答 金子仁淀病院事務長

②解決策の一つだ。

(議案第74号)

平成30年度いの町一般会計歳入歳出決算の認定

問 山崎議員

菊池学園の成果は

菊池学園の成果に関わって、不登校数の変化は。

答 山崎教育次長

不登校の数は小学校平成

28年度1、平成29年度3、平成30年度7。中学校平成28年度19、平成29年度11、平成30年度20。

菊池学園の成果として全国学力学習状況調査の児童生徒質問紙調査の「自分には良いところがある」で「肯定的評価」の割合が小学校平成28年度73.4%、平成29年度79.2%、平成30年度81.5%。中学校平成28年度70.6%、平成29年度80.3%、平成30年度80.0%と自己肯定感が高くなっている。

自主防災組織への委託は限界では

問 山岡議員

耐震診断・改修に向けた訪問調査委託料31万7000円については、平成28年度決算額は45万6000円、平成29年度が138万1000円となっている。この推移から町の要請に応えて訪問調査できる自主防災組織は調査を終えたのではないか。

高齢化や人員不足で十分

な活動ができない地域には町が主体的に取り組むべきでないか。

答 土居総務課長

年度によって増減があることは数字のとおりで、平成28年度は8組織に、平成29年度は25組織、平成30年度は4組織に協力してもらった。

取り組みができていないところには、こういった事情や原因があるかなど調査をしたい。

予算は、公平に使われたか

問 池沢議員

①子どもたちのスポーツ活動(スポーツ少年団など)への支援強化は。

②教職員の働き方改革を推進するなかで、タブレット型パソコン、電子黒板機能付きプロジェクターの台数の確保は万全か。

③技術補助員の熱中症対策

は。

④敬老会補助金見直しは。

答 山崎教育次長

①1人当たり550円から940円の補助をしているが、支援のあり方については、研究する。

②現場のニーズを踏まえた計画的な整備を行う。

答 水田土木課長

③熱中症指数計を活用し対応しているが、なお、空調服も今後検討する。

答 澁谷ほけん福祉課長

④地域性なども考慮し検討する必要があると考えている。

(議案第74号)

平成30年度一般会計決算

反対討論

池沢議員

平成30年度当初予算計上時総合案内受付業務(223万8048円)を削除した予算の修正動議を發議した。私は、総合案内受付業務にかかる予算は、必要ないと考えている。また、経常収支比率が96(実際は92と執行部説明)%となり、財政の硬直化が進んでいると判断する。

さらに、基金の取り崩しが多く、中長期財政運営においては、より健全運営をすべきと考える。

賛成討論

森田議員

平成30年度一般会計決算は歳入総額139億6935万3000円、歳出総額135億7802万8000円で翌年度へ繰り越すべき財源1億8273万円を差し引いた実質収支額は2億859万5000円の黒字決算である。